

資料編

1. 藤沢市地域福祉活動計画策定委員会

(1) 藤沢市地域福祉活動計画策定委員会名簿

(敬称略・順不同) ◎委員長 ○副委員長

氏名	所属・役職等	選出区分
◎ 石 渡 和 実	東洋英和女学院大学教授	学識経験者
○ 北 島 令 司	鶴沼地区社会福祉協議会会長	地区社会福祉協議会
青 木 征 男	湘南台地区社会福祉協議会会長	地区社会福祉協議会
國 弘 信 子	辻堂西地区 民生委員児童委員協議会会長	民生委員児童委員
重 田 幸 雄	遠藤地区 民生委員児童委員協議会会長	民生委員児童委員
福 原 高 洋	神奈川県高齢者福祉施設協議会 藤沢地区福祉施設連絡会	高齢者関係団体
田場川 善 雄	藤沢市老人クラブ連合会会長	高齢者関係団体
齊 藤 祐 二	藤沢障害福祉法人協議会	障がい者関係団体
種 田 多化子	藤沢市福祉団体連絡会会長	障がい者関係団体
木 村 依 子	子育て支援グループゆめこびと	児童関係団体
三 觜 由見子	藤沢市子ども会連絡協議会会長	児童関係団体
市 川 勤	長後地区自治会連合会会長	ボランティア関係
中 島 知 子	市内ボランティアセンター連絡会	ボランティア関係
森 井 康 夫	藤沢災害救援 ボランティアネットワーク代表	ボランティア関係
山 口 実	藤沢市（辻堂市民センター長）	関係行政機関
中 村 千 夏	藤沢市（湘南大庭市民センター長）	関係行政機関
片 山 睦 彦	藤沢市（福祉部参事兼福祉総務課長）	関係行政機関

(2) 藤沢市地域福祉活動計画策定委員会設置要綱

(目的及び設置)

第1条 第3次藤沢市地域福祉活動計画（以下「活動計画」という。）の策定に向けた検討を行うため、社会福祉法人藤沢市社会福祉協議会（以下「市社協」という。）に活動計画策定委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(審議事項)

第2条 委員会は次に掲げる事項について審議する。

- (1) 活動計画の策定に関すること
- (2) 計画策定に係る情報交換に関すること
- (3) 前2号に掲げるもののほか、活動計画を策定するために必要な事項

(組織)

第3条 委員会の委員は、17人以内とする。

(委員)

第4条 委員は、次に掲げる者のうちから市社協会長（以下「会長」という。）が委嘱する。

- (1) 学識経験者
- (2) 高齢者関係団体の代表
- (3) 障がい者関係団体の代表
- (4) 児童関係団体の代表
- (5) ボランティア関係の代表
- (6) 地区社会福祉協議会の代表
- (7) 民生委員児童委員の代表
- (8) 関係行政機関の代表
- (9) その他会長が必要と認めた者

2 委員の任期は、委嘱の日から1年以内とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長及び副委員長)

第5条 委員会には委員長及び副委員長1人を置く。

2 委員長は、委員の互選により定め、副委員長は、委員長が指名する。

3 委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 委員会は、会長の要請に基づき、委員長が招集し、その議長となる。

2 委員会は、半数以上の委員の出席がなければ、会議を開催し、議事をすることはできない。

(小委員会の設置)

第7条 委員長が必要と認めた場合は、小委員会を設置することができる。

(意見等の聴取)

第8条 委員会は、会議の運営上必要があると認めるときは、委員以外の者を出席させ、説明又は意見を聴くことができる。

(秘密の保持)

第9条 委員は、委員会において知り得た個人の情報については、他に漏らしてはならない。

(庶務)

第10条 委員会の庶務は、市社協事務局において総括し、及び処理する。

(委任)

第11条 この要綱に定めるもののほか、委員会に関し必要な事項は、委員会の同意を得て、委員長が定める。

附 則

この要綱は、2015年（平成27年）4月1日から施行する。

(3) 計画の策定経過

開催日	内容
平成 27 年 6 月 18 日 (木)	<p>< 第 1 回策定委員会 ></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 第 2 次地域福祉活動計画と地域の活動状況について 2. 藤沢市地域福祉計画と藤沢市地域福祉活動計画について <ol style="list-style-type: none"> (1) 第 3 次藤沢市地域福祉活動計画策定の基本的な考え方について (2) 藤沢市地域福祉計画及び藤沢型地域包括ケアについて 3. 地域福祉活動計画策定スケジュールについて 4. 意見交換会
8 月 27 日 (木)	<p>< 第 2 回策定委員会 ></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 藤沢型地域包括ケアシステム・地域福祉計画・地域福祉活動計画の関係について 2. 13 地区の地域活動状況について 3. 地区別意見交換会について 4. その他
10 月 29 日 (木)	<p>< 第 3 回策定委員会 ></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 地域福祉活動計画骨子 (案) について <ol style="list-style-type: none"> (1) 計画書の構成について (2) 地域福祉活動推進に向けた施策・事業の展開について 2. その他
平成 28 年 1 月 29 日 (金)	<p>< 第 4 回策定委員会 ></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 地域福祉活動計画 (素案) について 2. その他
2 月 26 日 (金)	<p>< 第 5 回策定委員会 ></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 地域福祉活動計画 (最終案) について
9 月 10 日 (木) ~ 12 月 11 日 (金)	14 地区社会福祉協議会との意見交換会を実施

2. 地域団体の状況

(1) 地区ボランティアセンター

高齢者や障がい者等に対する、日常生活支援や交流事業といった地域住民による相互扶助機能を高め、ボランティアの紹介等を行う身近な活動の場として、地区社会福祉協議会等の地域団体により開設・運営されています。

[活動内容一覧(平成27年度)]

地区	名称・運営主体	主な事業内容	26年度実績	利用者(会員)	支援者(会員)
片瀬	ひだまり片瀬 (片瀬地区ボランティアセンター運営委員会)	①居場所ひだまり(サロン)の開催 ②かたせ・にここ広場(乳幼児と保護者のフリースペース)の開催 ③子育て相談 ④高齢者・障がい者相談 ⑤ミニ講座	①居場所ひだまり延利用者2,791人 ②かたせ・にここ広場延利用者1,462人 ③子育て相談107件 ④高齢者・障がい者相談54件 ⑤ミニ講座参加者98人	約150人	67人
鶴沼	ささえ (鶴沼地区社会福祉協議会)	①高齢者等への生活支援 ②ふれあいタイム(サロン)の開催 ③雀のお宿(麻雀サークル)の開催 ④研修会、他団体視察等を通じたスタッフ養成	①生活支援193件(外出付き添い36件、話し相手33件、車いす介助23件、草取り枝切り26件等) ②ふれあいタイム延利用者910人 ③雀のお宿延利用者815人	284人	227人
辻堂	すこやか (辻堂地区社会福祉協議会)	①高齢者等への生活支援 ②ふれあいルーム(サロン)の開催 ③ボランティアコーディネーター講座への参加、他団体視察等を通じたスタッフ養成	①生活支援101件(草取り枝切り37件、ごみ出し12件、窓ガラス拭き11件、修理9件等) ②ふれあいルーム延利用者524人	62人	46人
藤沢西部	きずな (藤沢西部地区社会福祉協議会)	①高齢者、障がい者等への生活支援 ②福祉施設におけるボランティア活動 ③ふれあいサロンの開催 ④ふれあい農園	①生活支援324件(福祉施設等でのボランティア133件、登校児童の見守り119件、草取り・剪定39件、ごみ出し13件、葉取り付き添い7件等) ②ふれあいサロン延利用者61人	91人	41人
村岡	ぬくもり	①高齢者等への生活支援 ②福祉施設におけるボランティア活動 ③ぬくもりサロンの開催 ④研修会等を通じたスタッフ養成	①生活支援149件(家事支援29件、ゴミ出し20件、草取り17件、病院付き添い15件、図書館付き添い15件、清掃6件、窓ふき3件、買物支援3件、傾聴1件ほか) ②福祉施設でのボランティア12件 ③ぬくもりサロン延利用者41人	45人	51人
善行	パートナーシップ善行	①高齢者、障がい者等への生活支援 ②福祉施設におけるボランティア活動 ③駅前清掃、花植え、引地川清掃 ④地区社協子育て広場の運営支援 ⑤研修会等を通じたスタッフ養成	①生活支援190件(網戸の張り替え30件等) ②福祉施設でのボランティア269件 ③子育てひろば支援月1回 ④研修会参加者28人	110人	45人
明治	むすびて (明治地区社会福祉協議会)	①高齢者等への生活支援 ②サロンの開催 ③公園体操への協力 ④講習会、他団体視察等を通じたスタッフ養成	①生活支援174件(郵便物の受取り55件、ごみ出し53件、囲碁の相手24件、植木の水やり15件、草取り8件、枝きり7件、病院の付添い6件、PC指導6件) ②サロン延利用者466人(含スタッフ) ③公園体操への協力24回	100人	96人
湘南大庭	ライフタウン・ジョワ (湘南大庭地区社会福祉協議会)	①高齢者、障がい者への生活支援 ②ジョワふれあいサロンの開催 ③ボランティアコーディネーター講座への参加、他団体視察等を通じたスタッフ養成	①生活支援53件(話し相手12件、草取り10件、電球交換8件、家具移動7件等) ②ジョワふれあいサロン延利用者164人	38人	53人
遠藤	シェークハンズ遠藤	①高齢者、障がい者への生活支援 ②サロンの開催(お楽しみサロン、出前サロン、ふれあいデー) ③すくすく広場への支援 ④研修会等を通じたスタッフ養成	①生活支援8件(草取り3件、ごみ出し、安否確認、蛍光管確認等) ②サロン延利用者399人(計、含スタッフ) ③すくすく広場への支援11回	87人	40人
六会	ボランティアセンターむつあい (六会地区社会福祉協議会)	①高齢者、障がい者、子育て世帯への生活支援 ②子育て世帯への育児相談 ③相談業務(専門窓口紹介等) ④ボランティアおよびコーディネーターの養成研修	①生活支援372件(子供の一時預かり82件、枝切り58件、草取り50件、話し相手36件等)	151人	33人
湘南台	地域福祉交流事業 ちょこっと湘南台 (地域福祉交流事業 ちょこっと湘南台運営委員会) ※平成27年5月開所	①高齢者、障がい者等への生活支援 ②サロンの開催 ③相談業務 ④子育て広場、障がい児の親の集いの場			
長後	なごみ (長後地区社会福祉協議会) ※平成28年6月開所	①高齢者等への生活支援 ②サロンの開催 ③ボランティアのスキルアップ活動 ④長後地区内外の関係団体との連携活動			

(2) 地区社会福祉協議会

市内 14 地区ごとの地域福祉を進めるための住民組織で、主な事業として、それぞれの地域の実情に合わせた敬老事業、地域交流事業、福祉啓発事業等の福祉活動を展開しています。

地区	主な活動内容（平成 26 年度事業報告）
鶴沼	・ボランティアセンター運営（地区ボランティアセンター欄参照） ・世代間交流のつどい ・ふれあいレクリエーション（障がい者交流） ・防災、健康等講座5回 ・他団体懇談会 ・青少協共催事業 ・ゆつくり運動の推進 ・地区敬老会 等
片瀬	・ふれあいお楽しみ事業 ・福祉講演会 ・認知症サポーター養成講座 ・家族を介護している人の集い(4回) ・めざせ！元気シニア！（4回）（元気な人がより元気になるような健康講座） ・障がい福祉ミニ講座（3回） ・散策事業 ・児童交流会 ・かたせにここ広場（藤沢版つどいの広場）通年支援 ・地区敬老会 ・地区社協あり方検討会（全6回）等
村岡	・憩いの集い（実行委員会と共催の高齢者交流） ・振り込め詐欺防止啓発トイレットペーパー配布（防犯協、郷土づくり推進会議、民児協と連携） ・ふれあい昼食会（独居高齢者） ・福祉講演会 ・ひとり暮らし高齢者ふれあい訪問 ・地区敬老会 等
辻堂	・障がい者ふれあい事業（バス旅行） ・福祉施設応援事業（白浜養護学校見学会ほか） ・おたのしみ昼食会（8回）（辻堂昼食ボランティアの会共催） ・地区敬老会 ・福祉バザー（活動資金用） 等
藤沢東部	・障がい者とのふれあい研修 ・社会福祉地区推進運動（団体交流・活動推進） ・新年講演会 ・地区敬老会 等
藤沢西部	・ボランティアセンター運営（地区ボランティアセンター欄参照） ・健康講座2回 ・高齢者福祉講演会 ・高齢者お楽しみ会 ・地区敬老会 等
明治	・ボランティアセンター運営（地区ボランティアセンター欄参照） ・ふれあいレクリエーション（知的障がい者バス旅行） ・ふれあい昼食会（独居高齢者）（2回） ・福祉映画会（2回） ・講演会 ・地区敬老会 等
湘南大庭	・ボランティアセンター運営（地区ボランティアセンター欄参照） ・介護予防教室（2回） ・介護予防教室（2回） ・介護セミナー（3回） ・福祉施設、団体との懇談会 ・ふれあいフェスタ（高齢者交流） ・ふれあいボウリング交流会（高齢者交流） ・生活改善／介護予防講演会 ・地区敬老会 ・地区内学校長との情報交換会 ・福祉バザー ・在宅寝たきり、在宅重度道障がい者への見舞品贈呈 ・新入学児童への祝品贈呈 ・広報紙「福祉のたより」発行（3回） 等
善行	・楽しく食べよう会（独居高齢者交流）（3回） ・ふれあいいも握り大会、ふれあい地引き綱大会（障がい者交流） ・地区総合防災訓練参加 ・ふれあいいしめ飾りづくり（地域交流） ・ふれあい子育て広場（12回） ・福祉講演会 ・地区敬老会 等
六会	・ボランティアセンター運営補助（地区ボランティアセンター欄参照） ・高齢者会食事業（2回） ・福祉施設体験学習会 ・ふれあいグランドゴルフ大会（ゆめクラブと共催） ・ボランティア研修 ・しめ飾りづくり ・健康セミナー ・地区敬老会 等
湘南台	・ボランティアセンター開設準備（地区ボランティアセンター欄参照） ・老人給食サービス事業「はつらつ会」（ボランティア団体「すばる」と共催）（9回） ・はま友カフェ（高齢者等カフェ事業）（10回） ・はまゆうの会（雑巾づくりボランティア）（11回） ・家庭介護講座2回 地域福祉を支える会（障がい者ふれあい事業） ・地域福祉健康講座 ・年末地域交流事業 ・世代間交流 ・やよいのつどい（高齢者・老人クラブふれあい事業） ・地区敬老会 等
遠藤	・介護予防教室（5回） ・地域ふれあいのつどい（世代間交流）※青少協・秋葉台サンシャインと共催・ 高齢者懇親会（昼食会） ・消費者問題出前講座 ・お楽しみ昼食会 ・地区敬老会 等
長後	・老人給食サービス（独居高齢者）（月2回 配食24回）、昼食会（5回） ・おたのしみ会（高齢者交流）（6回） ・八ヶ岳野外体験教室（障がい者交流） ・母子、父子親子バス旅行 ・おとしよりのつどい（世代間交流） ・親子ふれあいまちつき大会 ・にこにこクッキング（障がい者交流、公民館共催）（5回） ・健康講座 ・地区敬老会 等
御所見	・ふれあい昼食会（独居高齢者） ・講演会 ・福祉チャリティ夏まつり（実行委員会） ・ひとり親、障がい児家庭ふれあいバス旅行 ・ゲートボール大会 ・保健福祉講座（保健福祉ネットワーク連絡協議会と共催）・地区敬老会 等

(3) 民生委員児童委員協議会

民生委員・児童委員・主任児童委員は民生委員法、児童福祉法に基づいて地域に設置されており、民生委員・児童委員は地域の実情を把握し、地域住民の良き相談役として、また行政へのパイプ役として地域福祉の担い手として活動しています。主任児童委員は児童福祉を専門に担当しています。

地区	平成 26 年度			地域福祉活動・自主活動の状況	
	委員数	相談件数	実態把握調査延べ件数	活動延べ人数	活動事例
鶴沼東	37	817	2,461	3,034	・施設ボランティア ・世代間交流 ・ボランティアセンター支援 ・おはようボランティア ・保育園（2園）との交流 ・子育て相談 ・老人クラブ交流 ・公園体操 等
鶴沼南	34	214	2,692	1,703	・施設ボランティア ・世代間交流 ・防犯パトロール ・児童館支援 ・生活環境活動 ・ひとり暮らし高齢者見守り活動 等
片瀬	31	794	2,536	743	・子育て広場支援 ・居場所事業支援 ・施設ボランティア ・おはようボランティア ・世代間交流 ・学校懇談会 等
村岡	30	214	2,252	330	・老人クラブ交流 ・おはようボランティア ・ボランティアセンター支援 ・世代間交流 ・ひとり暮らし高齢者年賀状発送 等
辻堂東	30	202	1,754	201	・世代間交流 ・ボランティアセンター支援 ・施設ボランティア ・学習支援ボランティア ・老人クラブ交流 等
辻堂西	24	412	1,530	543	・世代間交流 ・おはようボランティア ・児童クラブ支援 ・養護学校支援 ・防犯パトロール ・家事援助ボランティア ・小学校事業支援 等
藤沢東部	33	1,025	1,932	591	・防犯パトロール ・老人クラブ交流 ・おはようボランティア ・子育て支援 ・学校図書ボランティア ・施設ボランティア 等
藤沢西部	29	633	1,627	965	・子育て広場支援 ・施設ボランティア ・三者連携支援 ・防犯パトロール ・おはようボランティア ・各学校との連携事業（懇談会、伝承遊び等） ・ボランティアセンター支援 等
明治	30	323	1,975	1,323	・高齢者集いの場 ・世代間交流 ・施設ボランティア ・子育て支援 ・防犯パトロール ・おはようボランティア ・ラジオ体操支援 等
湘南大庭	33	286	3,650	894	・自主防災会支援 ・おはようボランティア ・世代間交流 ・公園体操ボランティア ・児童クラブ支援 ・施設ボランティア 等
善行	41	590	3,769	1,089	・世代間交流 ・高齢者食事会 ・障がい者ふれあい事業支援 ・子育て支援 ・老人クラブ交流 ・学校懇談会 等
六会	41	291	3,008	624	・おはようボランティア ・おはようパトロール ・高齢者給食支援 ・子育て広場支援 ・世代間交流 ・児童館事業支援 ・防犯パトロール 等
湘南台	36	302	1,813	695	・世代間交流 ・高齢者食事会支援 ・学校懇談会 ・ひとり暮らし高齢者用香石けんづくり 等
遠藤	14	327	804	446	・子育て広場 ・高齢者懇親会支援 ・敬老会支援 ・高齢者見守りネットワーク会議への参加 ・ボランティアセンター支援 ・学校懇談会 等
長後	37	180	2,670	379	・長後子育てメッセ支援 ・赤ちゃん健康相談支援 ・おとしよりのつどい支援 ・高齢者へのパンジー配布 ・老人給食支援 ・学校懇談会 等
御所見	26	271	2,876	246	・老人クラブ交流 ・美化活動 ・施設ボランティア ・ふれあい昼食会 ・おはようボランティア ・小学生ゲートボール指導 ・児童クラブ支援 等
合計	508	6,881	37,349	13,806	

(4) 老人クラブ・友愛活動

老人クラブは、仲間づくりをとおして高齢者の生きがいづくりと健康の維持・増進を図るとともに、これまで培った知識や経験を活かし、地域における社会参加を促進し、地域福祉の向上を図ることを目的に活動する高齢者の自主組織です。

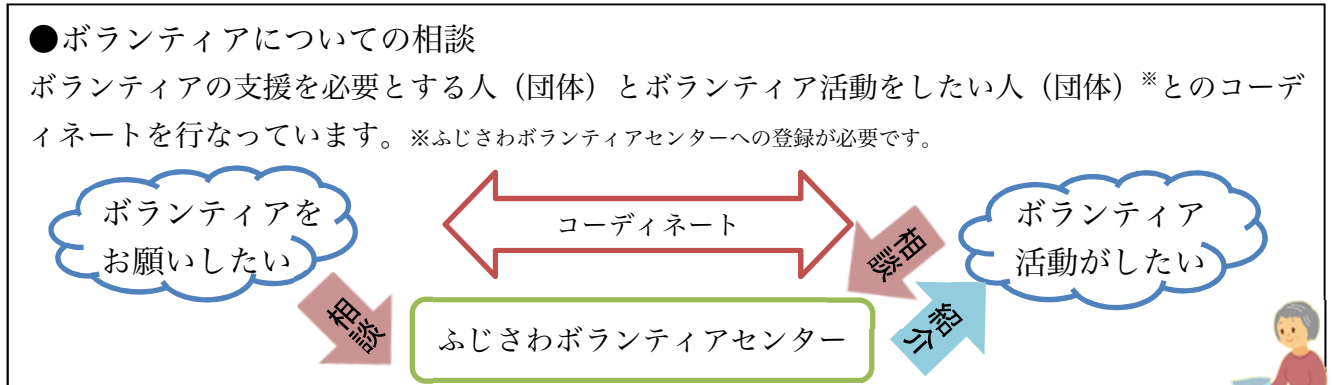
友愛訪問活動は、在宅のねたきり高齢者や一人暮らし高齢者等の家庭、高齢者福祉施設等を訪問し、高齢者の身の回りの相談を受けたり、話し相手になっています。

(平成 26 年度)

地区	クラブ		友愛チーム		在宅訪問				施設訪問				
	クラブ数	員数	チーム数	員数	チーム数	員数	対象者数	訪問回数	チーム数	員数	対象者数	施設数	訪問回数
鶴沼南部	7	250	3	18	3	18	13	185	0	0	0	0	0
鶴沼北部	9	575	5	32	3	20	12	218	2	12	23	2	46
片瀬	14	674	19	130	15	91	66	883	4	39	115	7	93
村岡	12	635	16	103	8	50	28	444	8	53	439	15	357
辻堂	12	525	8	48	8	48	24	288	0	0	0	0	0
藤沢東部	12	529	14	88	13	82	41	1,262	1	6	1	1	18
藤沢西部	8	401	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
明治	8	350	3	18	3	18	15	282	0	0	0	0	0
湘南大庭	8	351	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
善行	9	662	4	32	4	32	78	384	0	0	0	0	0
六会	16	839	0	9	0	0	0	0	1	9	50	1	12
湘南台	9	515	10	97	6	57	53	507	4	40	108	7	78
遠藤	8	395	4	24	4	24	24	542	0	0	0	0	0
長後	15	941	16	105	15	105	59	939	0	0	0	0	0
御所見	11	630	10	60	10	60	36	683	0	0	0	0	0
合計	158	8,272	112	764	92	605	449	6,617	20	159	736	33	604

(5) ふじさわボランティアセンター

藤沢市社会福祉協議会ではボランティア活動を支援するために、「ふじさわボランティアセンター」を開設し、ボランティア活動に関する相談や情報提供、活動先の紹介等のボランティアコーディネートをこなっています。また、市民がボランティア活動をするきっかけ作りとして、各種講座や福祉教育、講演会等の開催を行っています。



● ボランティア活動に関する情報提供

◆ 窓口でのチラシ配布

施設や個人などからの依頼により作成した募集チラシを自由にご覧いただけます（その場でご紹介や相談も可能です）。

◆ 情報誌「ふじさわボランティアセンターニュース」の配付

毎月1回、ボランティアに関する情報を掲載したニュースを発行、地域の公共施設等に配付しています。

◆ ホームページへの掲載

ボランティア募集に関する情報を随時閲覧できるようにホームページに掲載しています。



◆ メールマガジン「ふじボラメールマガジン」

メールマガジンに登録していただいた方に月1回のニュースの配信や希望に合わせた募集情報を適宜配信しています。

ボランティアの情報・メールマガジンの登録はこちらまで
URL : <http://www.fujisawa-shakyo.jp/volunteer/index.html>



● ボランティア活動に関する実績等

① 活動登録者数

区分		26年度実績
個人ボランティア		287
グループボランティア	グループ数	133
	構成人数	4,202

② ボランティア相談の状況

区分	26年度実績
ボランティア相談（来所・電話ほか）	4,026
被災地活動相談	145
合計件数	4,171

③ ボランティア活動保険加入状況

区分	26年度実績
活動保険加入人数（うち被災地内数）	2,786(214)

◆ ボランティア活動保険に加入しましょう！

ボランティア活動中におこる様々な事故によるケガや損害賠償責任を補償する保険制度です。万一の備えとしてご加入をお勧めしています。



（問い合わせ先）
藤沢市社会福祉協議会 地域福祉課
地域支援担当（ふじさわボランティアセンター）
電話：0466-26-9863
FAX：0466-26-6978

3. 用語解説

【あ行】

○アウトリーチ

手を伸ばす、手を差し伸べるといった意味です。潜在的な利用者に対して、ワーカーから積極的に向かい合い、援助のことです。

○愛の輪福祉基金

高齢者や障がい者など、援助の必要な方の自立、社会参加を進めるとともに、地域福祉を支えるボランティア活動を活発にしているために設立した市の福祉基金です。市民の皆さんや団体からの寄付金を積み立て、福祉活動へ助成を行っています。

○いきいきサポートセンター(地域包括支援センター)

住み慣れた地域で尊厳あるその人らしい生活を継続することができるよう、様々な方面から高齢者の方々を支える機関です。主な業務は、保健師による要支援者や二次予防事業対象者の介護予防マネジメント、社会福祉士による総合相談・支援や権利擁護事業、主任ケアマネージャーを中心としたケアマネジメントの後方支援などです。

○インフォーマル(・ケア)

フォーマル・ケア以外のケアのことで、具体的には、家族・親族、友人、近隣、ボランティア等による公的制度に基づかないケアの総称のことです。

【か行】

○ボランティアポイント制度

国の通知(2007年(平成19年)5月)で、高齢者が自らの介護予防のためのボランティア活動を行った場合にポイントが得られ、現金に還元できる仕組みが可能となりました。

市で実施している介護ボランティアポイント制度(いきいきパートナー事業)は、介護認定を受けていない65歳以上の高齢者が福祉施設等でボランティアを行った際にポイントが付与され、現金で還元されるものです。また、地域の縁側施設で16歳以上65歳未満の方のボランティア活動を対象とした「地域の縁側ポイント制度」も2015年(平成27年)4月より実施しています。

【さ行】

○災害ボランティアセンター

災害ボランティアセンターとは、災害時に設置される被災地での防災ボランティア活動を円滑に進めるための拠点のことです。

市では、市と藤沢市社会福祉協議会、藤沢災害救援ボランティアネットワーク(FSVネット)の三者が協力して、藤沢市災害救援ボランティアセンターを設置することとなっています。

○障がい者委託相談事業所

障がい者やその家族の生活を支援するため、来所、訪問、電話等により福祉サービスの利用援助、社会資源の活用、介護相談、権利擁護等のために必要な援助や専門機関の情報提供等を行います。身近な地域で障がい特性に応じた相談ができるよう、市内6事業所において実施しています。

○生活支援コーディネーター

介護保険制度改正に基づき、生活支援・介護予防サービス基盤整備事業の一環として、ボランティア等の多様な主体が提供する生活支援サービスの充実に向けた担い手の発掘・養成、またそのネットワーク化などを行う役割として配置します。

○成年後見制度

判断能力が不十分なため、契約等の法律行為における意思決定が難しい成年人(認知症や知的障がいのある人等)を支援する制度で、必要に応じて代理権や同意権等を行使する後見人等が、当事者の権利を守るために各種手続きや財産管理等を行います。

○子育て支援センター

地域における子育て全般に関する専門的な支援を行う拠点として設置しています。子育てアドバイザーによる子育てひろばの開催や、相談・情報提供、子育て支援に関する講習会等を実施しています。

○コミュニティソーシャルワーカー

地域における制度のはざまの問題等を解決するために、支援を必要としている方や地域に対しての援助を通して、地域と人々を結び付けたり、あるいは生活支援や公共サービス等の活用を調整するコーディネーターとしての役割を担う人をいいます。

【た行】

○地域ささえあいセンター

市では、高齢者等の相談支援、介護予防や孤立予防、生きがいづくり、多世代交流等の機能を備えた地域福祉サービスの拠点施設を「地域ささえあいセンター」として位置付け、その活動を支援し、住み慣れた地域でいきいきと暮らせるまちづくりを進めています。

○地域の縁側

市では、昔ながらの「縁側（えんがわ）」をイメージして、誰もが気軽に立ち寄れて、時には相談したりできるみんなの居場所を「地域の縁側」として位置付け、その活動を支援し、地域コミュニティの更なる活性化を図り、暮らしやすい地域づくりを進めています。

○地域包括ケアシステム

住み慣れた地域で、安心した生活が送れるよう、利用者のニーズに応じて、介護、医療、予防、生活支援、住まい等に係るサービスを、一体的に提供できる体制です。

○地区ボランティアセンター

高齢者や障がい者等に対する日常生活支援や交流事業といった地域住民による相互扶助機能を高め、ボランティアの紹介等を行う身近な活動の場として、地区社会福祉協議会等の地域団体により、開設・運営がされています。

○地区社会福祉協議会

地区社会福祉協議会は、市内 14 地区ごとの地域福祉を進めるための住民組織で、主な事業として、それぞれの地域の実情に合わせた敬老事業、地域交流事業、福祉啓発事業等の福祉活動を展開しています。

○地区福祉窓口

市民センター及び村岡公民館に設置され、福祉保健の相談を受け、状況に応じた各種制度の利用案内や情報提供を行うとともに、福祉・保健に関する各種申請受付、サービス提供の連絡調整等を行っています。

【な行】

○日常生活自立支援事業

認知症や知的または精神に障がいがあり、判断能力が不十分であるが、契約能力がある場合に、福祉サービスの利用手続きの支援や日常の金銭管理等を支援する事業です。

【は行】

○避難行動要支援者

高齢者や障がい者など、災害が発生した場合にひとりで避難することが困難であり、その円滑かつ迅速な避難の確保を図るために、特に支援を要する人をいいます。

○フォーマル（・ケア）

公的機関や専門職による制度に基づくサービスや支援（フォーマルサービス）のことです。

○福祉保健総合相談室

福祉や保健に関する様々な相談を受ける市役所の窓口です。窓口の職員が話を聞いて、関係する課と連携しながら、一緒に解決の方法を探ります。

○ふじさわあんしんセンター

藤沢市社会福祉協議会に設置され、日常生活自立支援事業や成年後見制度の利用支援のほか、自分らしい生活を送るための情報提供や相談等を行っています。

○(藤沢市)市民活動推進センター

市民活動を推進する拠点施設として、福祉・医療、教育、環境、災害救援など様々な分野で活動する市民活動団体の自立化と交流促進を支援するために設置されています。

○ふじさわボランティアセンター

藤沢市社会福祉協議会に設置され、ボランティア活動に関する相談・活動紹介やボランティアの募集・登録を行うとともに、福祉やボランティアに関する講座などを実施しています。

○ボランティアコーディネーター

ボランティア活動を理解して、その意義を認め、その活動のプロセスで多様な人や組織が対等な関係でつながり、新たな力を生み出せるように調整することにより、一人ひとりが市民社会づくりに参加することを可能にするというボランティアコーディネーションの役割を、仕事として担っている人材をいいます。

【ま行】

○マルチパートナーシップ協定

本市は、民間をはじめとする様々な活動主体との役割分担に基づく「マルチパートナーシップ」により、活力あるまちづくりを進めています。

第3次藤沢市地域福祉活動計画

2016年度（平成28年度）～2020年度（平成32年度）

【発行】平成28年4月発行

社会福祉法人 藤沢市社会福祉協議会

〒251-8691 藤沢市鵜沼東1-1 玉半ビル3階

電話：0466-50-3525 FAX：0466-26-6978

ホームページ：<http://www.fujisawa-shakyo.jp/>